



インベスター・リレーションズ・オフィサー (IRO) 養成講座のご案内 早稲田大学にて5日間の集中講座、8月16日より開講 日本初のIRO養成講座

IR活動の浸透と共に、IRの実務経験を活かしてIROとしてのキャリアアップを志向する企業人が増えてきました。また、どのようにIROを育成し自社の経営に貢献させるかという課題を担った経営陣や財務担当役員も多くいらっしゃいます。このようなニーズに応じて、早稲田大学では、8月16日より、IRO養成講座を5日間の集中講義で開講することとなりました。これは、日本初のIRO養成講座となります。修了者には、早稲田大学から、IROとして必要な知識・ノウハウを習得したことを証明する修了証が授与されます。

【花堂靖仁早稲田大学教授 開講趣旨についてご案内】

「受動的IRから能動的IRへの期待」

ビジネス・ファイナンスにおける直接金融依存が高まり、資本市場とのかかわりが深まるにつれ、国内で株式を公開する約3,600社は、それぞれの置かれた状況に応じてインベスター・リレーションズ(IR)に取り組んできています。多くのIR担当者は、啓蒙期の段階として、IRを生み育てた米英の知見に学び、その先進事例に倣って知識とスキルを磨いてきました。しかし、それが資本市場の求めに対応する“**受動的IR**”になりがちなことへ気付き、「果たしてこのままでよいのか」と自問自答しているのが最近の現状ではないでしょうか。

長期の経済低迷から抜け出す兆しのなかで、発行企業は、新たな成長に向けて積極的に経営戦略を展開する時機を見定めることが一方で求められています。それにあわせて、いまや、企業の経営戦略展開の一環として資本市場を介して社会に働きかける“**能動的IR**”が模索されはじめています。そのポイントは、中期の経営計画の立案を支える財務戦略と、社会的責任遂行の説明を含め有利な経営基盤を整えるための企業のPR戦略とを、IRが繋ぐことです。具体的には、デット、エクイティーのいずれにせよ、資本市場における自社のポジションを客観的に分析し、事業ドメインにおける潜在的能力のなかから自社のコンピテンシーが何かを時系列と関連させて明らかにし、自社の価値形成がどのようなプロセスで実現されるかを資本市場関係者に説得的に説明し、あわせてこれらの開示情報を投資家以外の主要なステークホルダーと共有できるように、それぞれの関心と理解力に応じるように提供することが必要になるということです。



このニーズに応えるため、早稲田大学アジア太平洋研究センターが、関係者および関係機関の協力を得て、わが国の資本市場で公開する発行体における適正な企業評価を引き出すマネジメントの責任者であるIROを養成する講座を、主催し、以下の内容で開講することになりましたのでここにご案内いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【本講座の特長】

実務経験を活かしIROへのキャリアアップを志向する者ないし執行役員としてIROを担うことになる者20~25名で構成する小人数編成

5日間にわたり各日90分授業4コマで編成する集中方式

早稲田大学アジア太平洋研究センターでの専任教員に加え、IRをはじめ関係実務ないし関係実務教育のエキスパートを講師とする講義に4~5人を1グループとするケース作成実習を含む演習を併用

各講師が本講座のために準備する教材と関係資料

履修内容の修得証明と講座修了証の交付

【カリキュラムと担当者】スケジュールおよび担当者は若干変更する可能性があります。

	8月16日(月)	8月17日(火)	8月18日(水)	8月19日(木)	8月20日(金)
1時限 (10:00 ~11:30)	講座開始にあたって ・プレイズメントテスト ・事務局連絡 花堂先生・事務局	基礎・応用編 会計基準・財務諸表開示 吉村先生	基礎・応用編 知財・非財務情報開示 岡田先生	基礎・応用編 デッド IR 松田先生	IR 実務編 プレゼンへの準備と プレゼンの実地 花堂・北川・本多先生
	IR 環境編 ・株式市場・資本市場 ・アナリストの役割 大崎先生	基礎・応用編 ・資本政策と企業経営 ・CFO の役割 高橋先生	基礎・応用編 ・PR と IR ・ブランド・個人投資家 越智先生	基礎・応用編 証券取引法・SEC との 金融法制面からの検証 佐賀先生	IR 実務編 プレゼン (評価) 花堂・北川・本多先生
3時限 (14:45 ~16:15)	IR 環境編 IR の流れ・問題点 期待されていること 岩田先生	IR 環境編 日米におけるコーポレート ガバナンスの動向 石黒先生	基礎・応用編 EVA・資本コスト 西山先生	基礎・応用編 海外投資家 委任状勧誘 高山先生	総括 IR 担当者として知識・ 理論、情報をどう活用 するか 花堂・北川・岩田先生
	IR 環境編 わが国の IR の展開 矢澤先生	ケーススタディ IR 資料の分析 (財務関連) 北川・高山先生	ケーススタディ IR 資料の分析 (経営戦略・非財務情報) 北川・高山先生	ケーススタディ IR 戦略立案研究 IR 活動の実際 本多先生	修了式およびパーティー 花堂・北川先生・事務局
4時限 (16:30 ~18:00)					

【担当講師陣(予定)】

- 1) 高橋文郎先生(青山学院大学)
- 2) 石黒徹先生(森・濱田松本法律事務所)
- 3) 岡田依理先生(横浜国立大学)
- 4) 越智慎二郎先生(電通)
- 5) 西山茂先生、吉村貞彦先生および花堂靖仁先生(早稲田大学)
- 6) 松田千恵子先生(コーポレートディレクションズ)
- 7) 大崎貞和先生(早稲田大学・野村総研)
- 8) 佐賀卓雄先生(日本証券経済研究所)
- 9) 本多淳先生(前松下電産 IR 担当者)
- 10) 北川哲雄先生(明治ドレスナーアセットマネジメント)
- 11) 矢澤洋一先生(日本 IR 協議会)
- 12) 高山与志子先生および岩田宜子先生(ジェイ・ユーラス・アイアール)

【受講料】

¥400,000(税別、教材費・懇親会およびパーティー費を含む)

【協力関係機関】

日本インベスター・リレーションズ協議会
日本インベスター・リレーションズ学会
ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社

以上

2004年6月吉日

早稲田大学アジア太平洋研究センター
ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社(事務局)

インベスター・リレーションズ・オフィサー(IRO)養成講座 受講お申込み書

Fax to : 03-3512-0908

早稲田大学主催

IRO 養成講座事務局 ジェイ・ユールズ・アイアール株式会社 行

2004年8月16日から8月20日に行われるIRO 養成講座の受講を希望しますので、受講料振込み要領を送ってください。

貴社名	
ご所属・お役職	
ご芳名	
TEL	
FAX	
e-mail address	

お問い合わせ先

ジェイ・ユールズ・アイアール株式会社

担当者: 岩田・小松

TEL: 03-3512-0907

FAX: 03-3512-0908